

平成27年8月24日

関係団体 御中

一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会
事務局長 新国 貞幸

平成26年度補正予算「再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金」の公募について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は当協議会の事業に関しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会では、既にご案内させていただきましたとおり、経済産業省（資源エネルギー庁新エネルギー対策課）の標記補助金について、公募、審査、補助金交付等の業務を実施しており、二次締切分を8月17日に交付決定したところでございます。

お蔭様で、今年度69の新規事業の交付決定を行うことができました。

※ 交付決定した69事業については、添付しているPDFファイルをご参照ください。

本補助事業は、複数年度事業として申請できますので、今年度は実施設計、来年度に設置工事を行うことも可能です。

今後の公募は下記のようにしております。

つきましては、当該補助事業の公募実施について、所管されている関係団体等へのご紹介をさらに頂きたく宜しくお願いいたします。

- 公募期間 : 平成27年11月30日（月）まで
- 今後の締切日 : （四次）10/30（最終）11/30

※ 当該補助金の事業概要については、添付のリーフレットをご参照ください。

【申請窓口及びお問い合わせ先】

一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会 業務第二グループ
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-13-2 イムーブル・コジマ2階
[TEL:03-5979-7788](tel:03-5979-7788)、[FAX:03-3984-8006](tel:03-3984-8006)

公募要領等は、当協議会ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

- 公募要領及び様式等 http://www.nepc.or.jp/topics/2015/0320_3.html

敬具

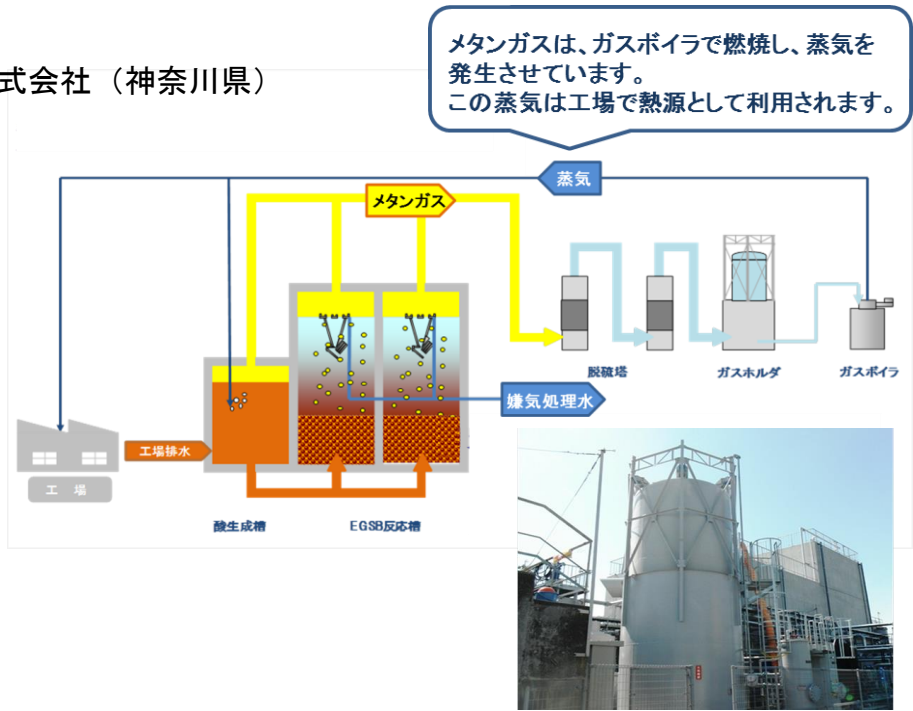
ご参考

導入事例のご紹介

- エネ種：バイオマス熱利用
- 事業者：キリンビバレッジ株式会社（神奈川県）

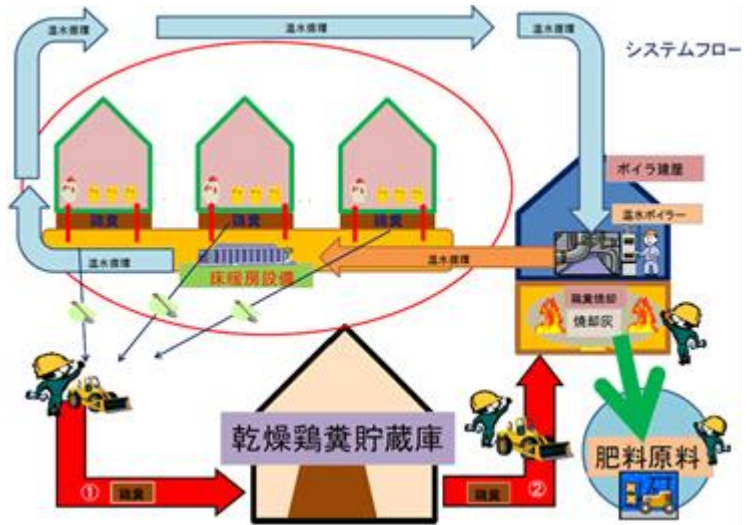
○事業概要：
 湘南工場の工場排水から発生させたメタンガスを燃焼し、工場内の生産工程の熱源として利用。

○年間総発熱量：
 5,950GJ/年
 （貫流ボイラー470kW）



- エネ種：バイオマス熱利用
- 事業者：株式会社青木養鶏場（静岡県）
- 事業概要：
 養鶏事業で発生する鶏糞を燃料としたバイオマスボイラーを導入し温水を鶏舎内の床暖房に利用。

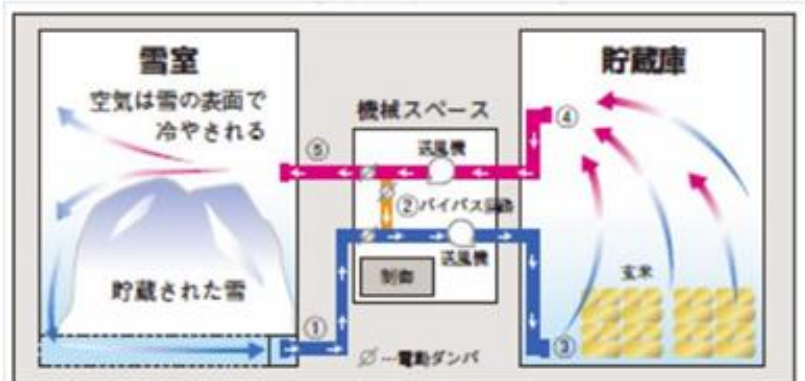
○年間総発熱量：4,245GJ/年



- エネ種：雪氷熱利用
- 事業者：北魚沼農業協同組合（新潟県）
- 事業概要：
 雪室を設置し、雪を冷熱源として魚沼産コシヒカリの低温貯蔵庫の夏季の冷蔵に利用する。

○貯雪量：1,423t/年

○年間総発熱量：478GJ/年

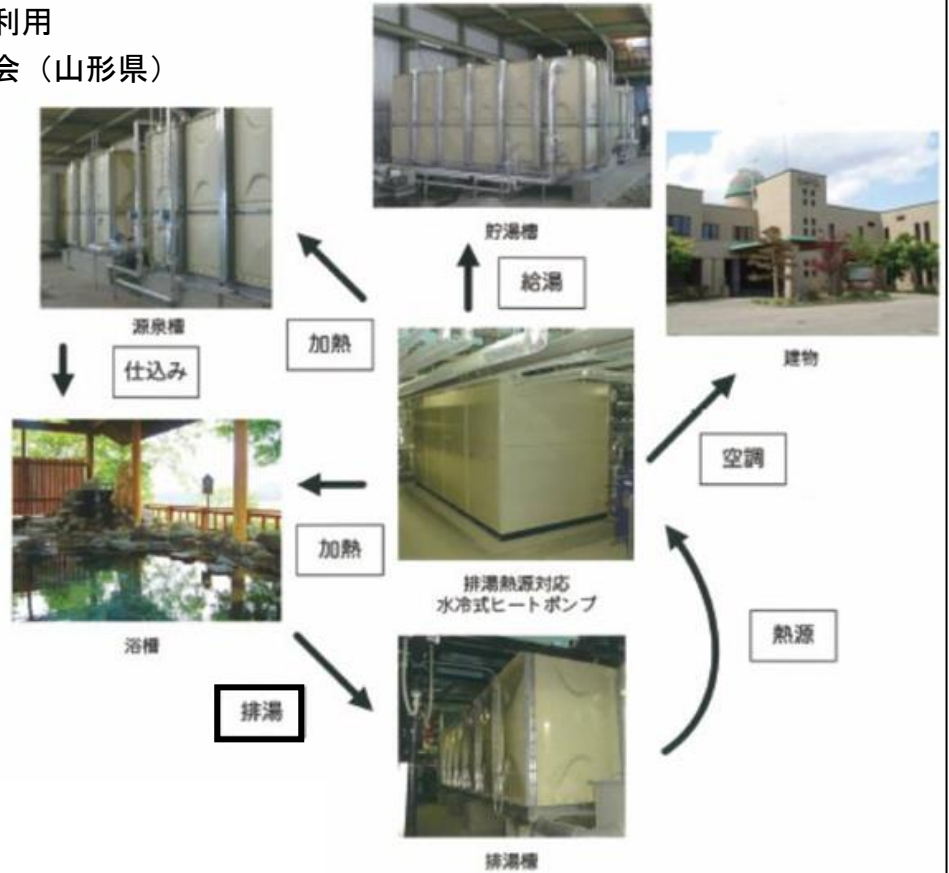


- エネ種：温度差エネルギー利用
- 事業者：社会福祉法人千宏会（山形県）

○事業概要：
 温泉の排湯を熱源としたヒートポンプシステムを設置し、館内の空調、給湯及び温泉の加温に利用。

○空調の対象延床面積：
 3,868㎡

○年間総発熱量：
 3,400GJ/年



- エネ種：地中熱利用
- 事業者：北海道伊達市

○事業概要：
 冬季農作物（冬イチゴ）生産用の園芸ハウスの暖房のため、地中熱利用システムを導入。
 （地中熱配管φ450×97m×2系統）

○年間総発熱量：66GJ/年

